

## 『中濃支部リハビリフェア』 実施報告

場所：関市ショッピングセンターマーゴ（MAGO）本館2F夢広場

日時：平成28年6月25日 11時～15時

スタッフ：16名（当院スタッフ11名+1名、企業4名）

平成28年6月25日、中濃支部主催のリハビリフェアを関市のマーゴ本館2F夢広場にて開催致しました。朝から雨が降ったり止んだりのぐずついた空模様の中、参加者が多く来てくれるのか、来てくれないのか、全く見当も付かない不安な気持ちの状態準備に取り掛かりました。

実施内容はロコモパンフレット2015を使用し（ロコモチャレンジ推進協議会承諾済み）ロコモ度テストによるロコモ度の判定。ファンクショナルリーチテスト、握力測定、棒反応測定、足趾把持力測定、開眼片脚立位時間測定の多種計測を行いました。測定結果を年齢別などの基準値と照らし合わせ、事前に記載して頂いたアンケート結果をふまえ、ロコモを防ぐための運動や筋力強化方法、対策方法などを理学療法士として説明致しました。また、企業様にもご協力頂き各種杖やベッドをはじめ移乗用のリフト、最新式の電動式車椅子など数台を設置し、実際に使用体験が出来た事から福祉用具について相談を受ける姿も見られました。

道行く人への呼び込みが非常に上手かったためか、僅か4時間の間に約80名と予想を大きく上回る幅広い年齢の方々に参加して頂き、多くの方が自身の運動機能への関心が高い事を実感しました。

計測には参加者一人一人にスタッフが付き、スタッフ一同休む暇もない位に活動しました。受付担当の私は後方のフェア会場を振り返ってゆっくり眺める暇もなく、会場内のスタッフは喉が干され、疲れ切っていて放心している者もおりましたが、普段の仕事で培われた気配りやコミュニケーション能力をいつも以上に発揮し怪我人を出さず無事大盛況にて終了する事が出来ました。

最後に、今回このような機会を与えて頂きました、中濃支部長 東可児病院 岡崎智信先生。多くの計測道具を御貸し頂きました中部学院大学看護リハビリテーション学部様、リハビリフェア実施にあたり御指導頂きました中部学院大学看護リハビリテーション学部 西嶋力先生。資料作成や開催準備、運営に携わって頂いた当院理学療法士スタッフ。JAめぐみの介護保険中濃営業所の皆様にこの場をお借りして感謝の意を申し上げます。



JA 岐阜厚生連

中濃厚生病院リハビリテーション科 藤原弘成